

房総のむら年報

33

－平成30年度－

千葉県立房総のむら

目次

I. 使命と沿革			
1. 使命	-----	1	
2. 沿革	-----	1	
II. あゆみ			
昭和56年度～平成30年度	-----	2	
III. 管理・運営			
1. 組織・職員	-----	9	
(1) 運営組織	-----	9	
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	----	9	
(3) 職員及び事務分掌	-----	10	
2. 施設・設備	-----	11	
(1) 敷地	-----	11	
(2) 建物	-----	11	
(3) 古墳群の保存・整備	-----	13	
(4) 文化財建造物の保存・整備	-----	13	
IV. 事業報告			
1. 企画展等	-----	14	
(1) さくらまつり	-----	14	
(2) 春のまつり	-----	14	
(3) むらの縁日・夕涼み	-----	15	
(4) 秋のまつり	-----	16	
(5) ふるさとまつり	-----	17	
(6) むらのお正月	-----	18	
(7) 企画展「正月を迎える」	-----	19	
2. 展示・演目の展開	-----	21	
(1) 商家町並み	-----	21	
(2) 武家屋敷	-----	29	
(3) 農家	-----	29	
(4) 農村歌舞伎舞台	-----	35	
(5) 風土記の丘資料館	-----	35	
(6) 新規の体験演目	-----	37	
3. 教育普及事業	-----	39	
(1) 学校支援事業	-----	39	
(2) 講習会等	-----	42	
(3) その他の活動	-----	44	
(4) ボランティア事業	-----	48	
(5) 刊行物	-----	48	
(6) ホームページ	-----	49	
(7) メールマガジン	-----	50	
4. 調査研究活動	-----	50	
(1) 資料の管理	-----	50	
(2) 資料の活用	-----	51	
5. その他	-----	56	
(1) 伝統（江戸）野菜事業	-----	56	
(2) ツアーの受け入れ	-----	56	
6. 利用状況	-----	57	
(1) 平成30年度月別入館者数	----	57	
(2) 平成30年度体験者数	-----	58	
(3) 年度別入館者数	-----	58	
V. 友の会活動	-----	59	



「ほうじろ」®
房総のむらマスコットキャラクター

I. 使命と沿革

1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。

【収集・保管、調査・研究】

- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。【情報発信】

- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。【学習支援、展示、体験】

- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。

【考古展示】

- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。【学習支援、人材育成】

- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。

【遺跡保護、里山保全】

- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。

【地域おこし】

- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。【国際交流】

2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらゆる遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことのできる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら2つの博物館の統合により、恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委任される。

II. あゆみ

昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催。「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主

屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工。

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。演武「直心影薙刀術」開催。
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるなⅡ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・

- 白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1 月・2 月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第 3 集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷箒作り完成。

平成 9 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10 月にも）「成田囃子」（6 月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成 11 年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 1 号刊行。

平成 10 年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3 月まで）。
- 企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 1 1 月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成 8 年度から）。「町と村調査研究」第 2 号刊行。

平成 11 年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5 月「佐倉囃子」、10 月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4 月：桜草、5 月：変わりアサガオ、10 月：菊以後毎年継続）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋 2 階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事

を中心に－」開催（下総の農家主屋）。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家 2 階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催。
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示会場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第 3 号に特集号として刊行。

平成 12 年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。
- 入館者 300 万人突破（15 日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

平成 13 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 演武「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み 2 階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第 4 号刊行。

平成 14 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第 5 号刊行。

平成 15 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。

- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらし・昔のあそび・猿回し・職人市・等)。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催(5日から11月14日まで)。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹」なが〜いともだち」開催(12日から3月6日)。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破(20日)。

平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催(4日から11月6日まで)。
- 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入(1日)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 夕涼み会(22日・29日・8月5日・19日)開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月24日まで)。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散!ー」開催(3日から11月5日まで)。「秋のまつり」開催(猿廻し・民俗芸能・時代衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)。
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催(栄町との共催ー演芸・物産展・野点等)。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催(10日から3月11日まで)。

平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催(21日から7月1日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日)。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月2日まで)。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)。
- 10月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催(23日から1月6日まで)。「秋のまつり」開催(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)。トピックス展「新発見資料速報展」開催(19日から3月9日まで)。

平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(12日から9月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等)。
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(24日から3月8日まで)。

平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)。トピックス展「写真で見るむらの自然」開催(18日から6月21日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)。入場者500万人達成(9日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(3日:栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等)。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日か

ら3月7日まで)。

平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)。
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催
(17日から6月20日まで)。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催
(3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木
内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等)。
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)。
- 6月 「房総座」開催(6日・10月3日・2月6日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催
(3日から8月1日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日・15日)。
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」
等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日・20日。「北辺田
獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)。
- 10月 企画展「豊年満作! 農耕図のナゾを解け!!—房
総の四季耕作図と農具絵図—」開催(9日から
11月23日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(11日)。
「写生コンクール作品展」開催(19日から11
月26日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事
業)。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大
会」等)。
- 12月 トピックス展「下総名所巡り I」開催(18日か
ら2月6日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」
「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅
つき」実演等)。
- 3月 東日本大震災(11日14時46分三陸沖を震源と
する深さ24km・規模マグニチュード9.0の地
震、成田市震度6弱、栄町震度5強)が発生し、
本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、
30日まで休館となった。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催
3月12日から6月19日まで・内3月12日から
30日まで臨時休館)。

平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東日本大震災により中止。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3
日から5日まで)(昔のくらしとあそび「銚子
はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」
等)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」
開催(29日)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月2日・2月12日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2
日から8月14日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日・14日)。
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、
「花火大会」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日・24日。「歌舞伎
& 京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぽれ踊り」等)。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化
の源流—」開催(8日から11月23日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(10日)。

「写生コンクール作品展」開催(18日から11
月25日まで)。

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事
業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」
等)。
「〜ありがとう! 地域とともに25年〜千葉県立
房総のむら地域感謝祭」開催(23日。「北辺田
の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが
選ぶ! 栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚
子の古武道『黒流』演武」等)。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開
催(17日から2月5日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。「獅子
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。
「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日
まで)。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催(10日から
6月17日まで)。

平成 24 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful
place」開催(20日・旧学習院初等科正堂)。
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー
トコンサート」開催(27日・旧学習院初等科
正堂)。
- 7月 「房総座」開催(8日・10月14日・2月3日)。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら
台遺跡—」開催(4日から9月17日まで)。
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。
- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日から11月25
日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろ
ー」商標登録(26日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「地域感謝デー」開催(23日)。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ
ろー」お披露目(23日)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」
開催(15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催(27日から3月10
日まで)。「組紐コース作品展」開催(27日か
ら3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽
三山信仰〜」開催(9日から6月9日まで)。
入館者600万人突破(24日)。

平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(6月23日・10月6日・3月
23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。
物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地
区発掘ものがたり—」開催(27日から9月23

- 日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
- 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日から11月24日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匠瑤市西本町囃子連)の上演。
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日まで)。
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

平成26年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)。「さくらまつり」開催(5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月21日・10月26日・3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」(19日から9月21日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。
「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
- 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「もめんー房総の木綿文化ー」開催(10日から11月24日まで)。
「写生コンクール作品展」開催(25日から11月24日まで)。
「土器作り教室作品展」開催(25日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。
- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラ

ム」実施(13日)。

- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(7日から6月7日まで)。
旧学習院初等科正堂修復。

平成27年度

- 4月 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月7日・10月25日・2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道ーはるかなる西上総の歴史ー」開催(18日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
- 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「千葉の鍛冶ー鎌と鉈ー」開催(10日から11月29日まで)。
「写生コンクール作品展」開催(24日から11月23日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日まで)。
- 3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日まで)。
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(12日から6月14日まで)。

平成28年度

- 4月 「さくらまつり」開催(2日・3日)。
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(5日から6月12日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。
「房総座」開催(6月12日・10月23日・2月26日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
- 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。
「昔の町並探検隊」開催(10日・3月19日)。
「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・

- ラブウォーク」同時開催)。
 安房の農家台所茅葺屋根の改修(10日から2月15日まで)。
 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。
 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10日から2月26日まで)。
 出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期(10日から2月26日まで)。
 商家町並み園路舗装工事。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 2月 入館者700万人突破(12日)。
 ビックリひなまつり開催(18日から3月12日まで)。
 復元堅穴住居(古墳時代)修繕。
 3月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11日から6月11日まで)。
 組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

平成29年度

- 4月 「さくらまつり」開催(1日・2日)。
 トピックス展「学校と博物館」開催(3月10日から6月10日まで)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 6月 「房総座」開催(6月11日・10月22日・2月25日)。
 7月 江戸の七夕の再現展示(1日から7日まで)。
 出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15日から9月24日まで)。
 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。
 9月 「稲穂まつり」開催(17日・18日)。
 1 0月 企画展「農具—秘められた技—」開催(7日から11月26日まで)。
 「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。
 「昔の町並み探検隊」開催(15日・3月18日)。
 「写生コンクール作品展」開催(21日から11月19日まで)。
 1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
 「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。
 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9日から2月25日まで)。
 トピックス展「古地図を読み解く—千葉の陸運・水運」開催(16日から3月4日まで)。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月11日まで)。
 3月 トピックス展「学校と博物館」開催(10日から6月10日まで)。
 組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

平成30年度

- 4月 「さくらまつり」開催(7日・8日)。
 企画展「学校と博物館」開催(3月10日から6月10日まで)。
 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
 7月 出土遺物公開展「千葉寺地区の遺跡展」開催(14日から9月24日まで)。
 「房総座」開催(7月7日・10月28日・2月16日)。

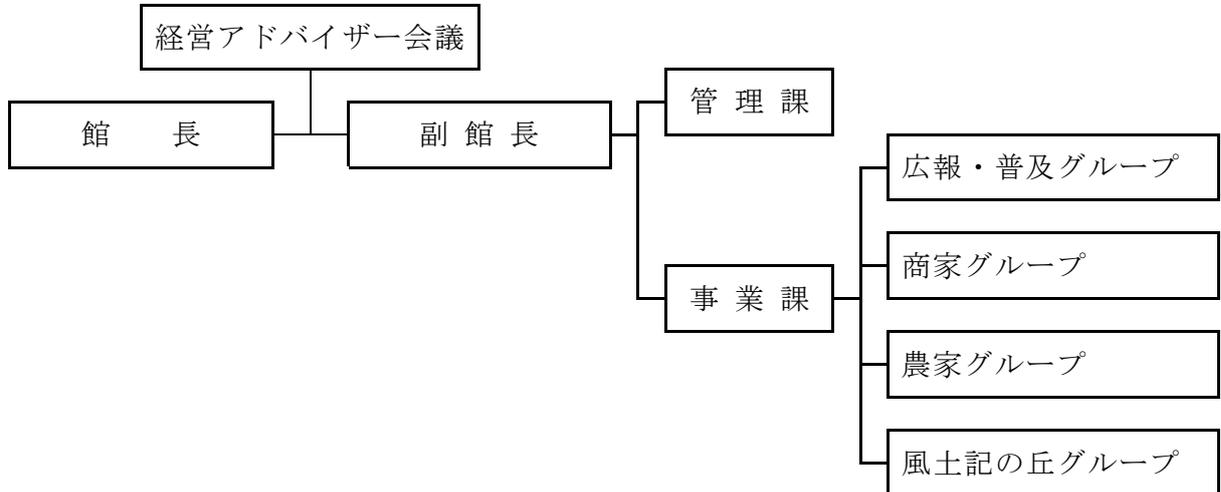
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。
 1 0月 「秋のまつり」開催(7日・8日)。
 1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。
 企画展「正月を迎える」開催(24日から1月20日まで)。
 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(8日から2月24日まで)。
 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
 2月 ビックリひなまつり開催(16日から3月10日まで)。
 トピックス展「むらの昆虫」開催(2日から3月17日まで)。
 3月 組紐コース作品展開催(14日から30日まで)。

Ⅲ. 管理・運営

1. 組織・職員

(1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 平成30年9月28日～平成31年3月31日)

氏名	役職
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長
戸枝敏郎	聖徳大学博物館学芸員・聖徳大学兼任講師
吉高誠	ホテル日航成田総支配人
藤井大介	成田市立成田小学校長

イ 開催状況

- 第1回 平成30年9月28日(金) 出席委員5名
報告事項 委嘱状交付
平成30年度上半期までの事業について
協議事項 運営について意見・提言など
その他
- 第2回 平成31年3月6日(水) 出席委員5名
報告事項 平成30年度の事業報告について
第4期の指定管理について
協議事項 平成31年度の事業計画について
運営について意見・提言など
その他

(3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	永沼 律朗	館の運営全般
	副 館 長	太田 文雄	館の運営補助
		大野 康男	館の運営補助
管 理 課	管理課長（兼）	太田 文雄	管理課業務全般
	主 査	北村 貞彦	管理課業務補助
	主任事務員	板倉 裕子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
	事 務 員	澤部 明	庶務（事務）全般及び施設管理・会計（7月まで）
		河井 信子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
嘱 託	青山 真佐江	庶務（事務）全般及び施設管理・会計（6月まで）	
事 業 課	事業課長（兼）	大野 康男	事業課業務全般
	事業課長（特命担当）	小久貫 隆史	職員の研修・事業課業務
(広報・普及 グループ)	グループ長	地引 尚幸	グループ分掌事務の総括
	事 務 員	坂東 ひかり	教育普及業務
	学 芸 員	水島 美穂	企画広報業務
		古山 千尋	教育普及業務
	嘱 託	高原 伸允	企画広報業務
藤岡 慶子	教育普及業務		
(商家グループ)	グループ長	石毛 弥一郎	グループ分掌事務の総括及び商家業務（武家屋敷、川魚の店）
	主任上席研究員	福田 久	商家全般、歳時記、年中行事
	学 芸 員	蒲生 真奈美	商家業務（酒・燃料の店、呉服の店、小間物の店、団体）
	嘱 託	市川 超大	商家業務（瀬戸物の店、鍛冶屋、木工所、堀割） （6月まで）
		前川 辰徳	商家業務（細工の店、畳の店、紙の店、本・瓦版の店）
細谷 遥	商家業務（めし屋、そば屋、菓子の店、お茶の店、茶店）		
(農家グループ)	グループ長	平山 誠一	グループ分掌事務の総括及び農家業務（上総の農家）
	学 芸 員	長谷川 美穂	農家業務（下総・安房の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等81名である。

2. 施設・設備

(1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地藏・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテeringコース（8ポスト約4km）、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

(2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
施設名		面積(㎡)	構造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺	

商家の町並み	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺

その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5115.77	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

(3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

(4) 文化財建造物の保存・整備

古民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

IV. 事業報告

1. 企画展等

(1) さくらまつり

4月7日（土）・8日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

ア 事業内容

(ア) 特別イベント

- ・大道芸 人形振り（7日）
- ・大道芸 お団子放下芸（7日）
- ・大道芸 無重力曲芸（8日）
- ・チンドン玉すだれ（8日）
- ・箏演奏（8日）
- ・ボランティアによるサクラいろいろガイド

(イ) 実演・体験

- ・実演：太巻き寿司、鍛冶屋の技
- ・体験：桜茶、桜のかざぐるま、野点（吉本まさ子）、千代紙ろうそく、色をすりこんでオリジナルエコバッグ作り、さくら色の葉書、小皿の絵付け、畳のストラップ作り、古代のアクセサリー作り、古代衣装体験、和船体験（印旛沼漁協組合）、水あめと輪投げ

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
大川 功修（和菓子）、穂積実（江戸つまみ簪）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売
和菓子、煎餅、七宝焼き、鮎の塩焼き、軽食

イ 体験者数

1,899人：桜茶283人、桜のかざぐるま141人、野点49人、千代紙ろうそく95人、色をすりこんでオリジナルエコバッグ作り97人、さくら色の葉書96人、小皿の絵付け146人、畳のストラップ作り139人、古代のアクセサリー作り68人、古代衣装体験32人、水あめと輪投げ400人、和船体験273人、サクラいろいろガイド80人

ウ 入館者数

3,620人（7日 1,128人、8日 2,492人）

(2) 春のまつり

5月3日（木・祝）～5日（土・祝）の3日間、「あそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

ア 事業内容

(7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

(イ) 特別イベント

- ・時代衣裳変身体験（3～5日）
- ・紙芝居（3～5日）
- ・レトロ写真館（3～5日）
- ・鶴峯八幡の神楽（市原市）（3日）
- ・大道芸 鞠曲芸（3日）
- ・大道芸 手車（3日）
- ・大道芸 忍者アクロバット（4日）
- ・大道芸 南京玉すだれ（4・5日）
- ・大道芸 猿回し（4・5日）
- ・大道芸 狂言（5日）
- ・竹とんぼ作り（5日）

(ウ) 実演・体験

- ・実演：ざる・かご作り（岩立佐太雄 3・4日）、鍛冶屋の技「ラシャ切り鋏」（北島和男 5日）
- ・体験：昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、トレイグライダー、スーパー紙トンボ（鎌形武久）、甲冑試着（5日）、野点（5日）、茶の湯体験（吉本まさ子 3・4日）、手形・足形作り、千代紙ろうそく作り、豆本のストラップ、お箸作り、和船体験（印旛沼漁協組合）、古代のアクセサリー作り、縄文ハンター

(イ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
穂積実（江戸つまみ簪）、川添睦子（七宝焼）、岩舘和己（下駄）、北島和男（刃物）、森隆夫（雨城楊枝）、岩崎雅子（煎餅）、米井仁（畳製品）、仲田一夫（和風）、大川功修（和菓子）
- ・学校生産物販売
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売
鮎の塩焼き、ゴム風船、柏餅、駄菓子、軽食 他

イ 体験者数

9,560人：時代衣裳変身体験462人、紙芝居707人、機織りコースター作り118人、風車作り1,158人、甲冑試着30人、野点189人、茶の湯体験225人、千代紙ろうそく作り696人、豆本のストラップ469人、お箸作り415人、手形・足形作り320人、和船体験445人、古代のアクセサリー作り34人、縄文ハンター617人、猿回し1,696人、鞠曲芸216人、狂言入門233人、南京玉すだれ502人、忍者アクロバット744人、手車284人

ウ 入館者数

15,926人（3日 2,148人、4日 6,370人、5日 7,408人）

(3) むらの縁日・夕涼み

8月11日（土・祝）・12日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を実施した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や怪談話などを実施し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

ア 事業内容

(7) 特別イベント

- ① 〈日中〉 ・大道芸 河童肝試し ・大道芸 天狗様 ・津軽三味線
・子ども向け紙芝居
- ② 〈夕方〉 ・子どもみこし ・大人向け怪談話 ・星空映画会
・打ち上げ花火

(イ) 体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、茶道（吉本まさ子）、原始古代のアクセサリー、楊弓、どろめんこの絵付け、切り絵のしおり作り、風鈴の絵付け、金魚すくい、射的、ほおずき提灯作り、縁台将棋、打ち水、涼しい音を作ろう、みそポテト、麦茶、焼きとうもろこし

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
駒野幸子（とんぼ玉）、穂積実（江戸つまみ簪）、岩館和己（下駄）
- ・物品販売
駄菓子、軽食

イ 体験者数

7,919人：和船体験 360人、茶道233人、原始古代のアクセサリー196人、楊弓836人、どろめんこの絵付け968人、切り絵のしおり作り278人、風鈴の絵付け476人、金魚すくい684人、射的935人、ほおずき提灯作り314人、子ども向け紙芝居288人、大人の怪談話150人、星空映画会350人、子どもみこし60人、みそポテト475人、麦茶473人、焼きとうもろこし491人、津軽三味線352人

ウ 入館者数

10,516人（11日 4,160人、12日 6,356人）

(4) 秋のまつり

10月7日（日）・8日（月・祝）の2日間、「秋の実りに感謝」をテーマに、米関連製品の
実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や
民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

ア 事業内容

(7) 特別イベント

- ・新宿囃子（東金市指定無形民俗文化財・7日）
- ・立身流（8日）
- ・木積の藤箕作り（国指定重要無形民俗文化財・木積箕作り保存会・8日）
- ・大道芸 江戸糸あやつり人形（7日）
- ・大道芸 紙切り（7日）
- ・大道芸 江戸太神楽（8日）
- ・大道芸 スーパーけん玉（8日）
- ・紙芝居
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館

(イ) 実演・体験

- ・実演：ざる・かご作り（岩立佐太雄 7日）、菓（高橋喜世司 8日）、版木の彫り（松崎啓三郎 7日）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎 8日）
- ・体験：機織りコースター、原始・古代のアクセサリー作り、稲穂結びの飾り紐作り、お箸作り、茶道（7日）、野点（8日）、時代衣裳変身体験、かかしの人形作り、ごはん茶碗の絵付け、かんたんモナカ、利き酒会、ワラで作る亀さん、大豆（枝豆）の収穫、さつまいも掘り、みそ田楽、輪投げと水飴、農具の体験、和船体験（印旛沼漁協組合）

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
穂積実（江戸つまみ簪）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、大川功修（和菓子）、米井仁（畳製品）
- ・物品販売
お米アイス、駄菓子、軽食、あめ細工、鮎の塩焼き
- ・館内生産物
蒸かしじゃがいも、むらの新米

イ 体験者数

5,784人：機織りコースター49人、みそ田楽406人、原始・古代のアクセサリー作り156人、稲穂結びの飾り紐作り246人、お箸作り189人、茶道50人、野点64人、時代衣裳変身体験156人、かかしの人形作り156人、ごはん茶碗の絵付け251人、かんたんモナカ862人、利き酒会153人、ワラで作る亀さん63人、大豆（枝豆）の収穫126人、さつまいも掘り156人、和船体験405人、輪投げと水飴688人、スーパーけん玉382人、江戸糸あやつり人形339人、江戸太神楽159人、紙芝居468人、紙切り260人

ウ 入館者数

5,827人（7日 2,980人、8日 2,847人）

(5) ふるさとまつり

11月3日（土・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第42回ふるさとまつり」が開催された。ふるさとまつり実行委員を組織し、房総のむら友の会、房総のむら、栄町が協働し事業を実施した。

ア 事業内容

(7) 特別イベント

- ・祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・茶席
- ・大道芸（滑稽演芸、お江戸ジャグリング）
- ・ふるさとまつり式典・もちまき大会、コスプレ大会（栄町）
- ・お菓子プレゼント
- ・民舞・和太鼓（栄町）の上演

(イ) 展 示

- ・江戸菊の展示（商家町並み）

(ウ) 実演・体験

- ・実演
鍛冶屋の技「ラシャ切り鋏」（北島和男）、べっ甲細工（矢吹覚）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）
- ・体験
千代紙ろうそく、機織りコースター作り、輪なげと水あめ、張り子絵付け、和船体験、お箸作り、縄文ハンター、野点、蒸かしサツマイモ、懐かしいすいとん

(I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
岩館和己（下駄）、森隆夫（雨城楊枝）、川添睦子（七宝焼）、大川功修（和菓子）、駒野幸子（とんぼ玉）、矢吹覚（べっ甲細工）
- ・学校販売
下総高等学校、富里特別支援学校
- ・物品販売
駄菓子、軽食、もち、雑煮、鋏、スーパー紙トンボ

イ 体験者数

2,129人：千代紙ろうそく109人、機織りコースター作り20人、輪なげと水あめ424人、張り子絵付け73人、和船体験199人、お箸作り120人、縄文ハンター95人、野点73人、蒸かしサツマイモ169人、すいとん237人、お江戸ジャグリング280人、滑稽演芸330人

ウ 入館者数

14,443人

(6) むらのお正月

平成31年1月2日（水）・3日（木）の2日間、日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの演奏や大道芸の披露、体験を通じて、来館者が年の始まりの華やぎを体感できる場を創出することを目的として、事業を実施した。

ア 事業内容

(7) 展示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家屋敷・農家）

(I) 特別イベント

- ・お宝売り（2日）
- ・大道芸 獅子舞（2日）
- ・大道芸 鳥追い（2日）
- ・大道芸 滑稽芸（2日）
- ・大道芸 御萬歳（3日）
- ・大道芸 チンドン獅子舞（3日）
- ・大道芸 猿回し（3日）
- ・箏演奏
- ・千支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

(ウ) 体験

干支のどろめんこ、正月のどろめんこ、干支の押し絵のストラップ、干支張り子のちぎり絵、祝い箸、絵付け、茶道（吉本まさ子）、古代のアクセサリー作り、羽根つき・独楽回し・福笑い、白玉入りおしるこ、すいとん

(エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品等
岩館和己（下駄）、仲田一夫（和風）
- ・ 物品販売
軽食、餅

イ 体験者数

6,032人：干支のどろめんこ201人、正月のどろめんこ360人、干支の押し絵のストラップ270人、干支張り子のちぎり絵463人、祝い箸170人、絵付け273人、茶道192人、古代のアクセサリー作り155人、羽つき・独楽回し・福笑い255人、お宝売り400人、すいとん464人、白玉入りおしるこ1,576人、福茶ぶるまい871人、箏演奏382人

ウ 入館者数

8,618人（2日 4,556人、3日 4,062人）

(7) 企画展「正月を迎える」

ア 概要

- ・ 開催期間 平成30年11月24日（土）～平成31年1月20日（日）
- ・ 開催日数 43日間（入館者数 32,037人）
- ・ 会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 第2展示室
- ・ 内容 本展示では、県内の正月飾りの製作や飾りつけ、神事などから、正月を迎えようとする地域の人々の願いや祈りの気持ちを見出し、形式化した現代の正月を今一度考える機会とした。

イ 展示構成

はじめに

- ・ 「茅の輪」「天符」（市川市真間山弘法寺）による祓い
- ・ 文献から見た正月（平安時代～江戸時代）
- ・ 南房総地域の年棚

(ア) 房総のお飾り

- 1 全国のしめ飾り
- 2 千葉に見るお飾り
- 3 伝承切り紙（南三陸地域）と県内の切り紙
- 4 特殊な門松（市原市）

(イ) 正月の風景～いまむかし～

- 1 写真で見る正月風景
 - 2 正月の遊び
- コラムーハバ雑煮ー

(ウ) 房総の年頭行事～オビシャ～

- 1 鳥ビシャ（柏市）

- 2 オビシヤ (成田市)
- 3 にらめっこオビシヤ (市川市)

(I) 解説会・体験・ワークショップ

- ・展示説明会
日 時：12月1日(土)・1月14日(月祝)・各土日実施 (参加者 5名～30名)
時間は全日とも13:30～14:00
場 所：風土記の丘資料館 第2展示室
- ・ワークショップ「ミニ門松づくり」(参加者計 20人)
日 時：12月23日(日) ①9:30～12:00 ②13:30～16:00
場 所：細工の店
- ・ワークショップ「雑煮食べ比べ」(参加者計 200人)
日 時：①1月5日(土) ②1月6日(日)11:00～13:30
場 所：風土記の丘資料館
- ・実演「薬 屠蘇散」
日 時：11月25日(土)
場 所：商家 薬の店
講 師：中嶋 純代氏
- ・実演「祝い菓子」
日 時：12月1日(土)・12月2日(日)
場 所：商家 菓子の店
講 師：大川 功修氏
- ・実演「下総のお飾り作り」
日 時：12月7日(金)
場 所：下総の農家
- ・実演「上総のお飾り作り」
日 時：12月14日(金)
場 所：上総の農家
- ・実演「安房のお飾り作り」
日 時：12月14日(金)
場 所：安房の農家
- ・講演会「正月の民俗学」(参加者計 28人)
日 時：12月2日(日) 13:30～15:00
場 所：総屋2階
講 師：小池 淳一氏(国立歴史民俗博物館 民俗研究系教授)
- ・講演会「しめかざりー各地の多様な形とそこに込められた思いー」(参加者計 32人)
日 時：12月9日(日) 13:30～15:00
場 所：風土記の丘資料館集会室
講 師：森 須磨子氏(しめかざり研究者・グラフィックデザイナー)

ウ 関連印刷物等

- ・ポスター・チラシ、展示図録

2. 展示・演目の展開

(1) 商家町並み

ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

(ア) めし屋（かど屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	7
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	11
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	2	2
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
楽しい太巻き寿司（体験）		館職員	8	68
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8	66
太巻き寿司の実演		館職員	5	—
親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	35
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2	16
計			40	205

(イ) そば屋（いんば）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）		館職員	8	126
そば打ち（実演）		館職員	2	—
変わりそば（抹茶）（実演・体験）		館職員	2	30
変わりそば（ゆず）（実演・体験）		館職員	2	30
変わりそば（のり）（実演・体験）		館職員	2	30
いもつなぎのそば（実演・体験）		館職員	2	35
更科そば（実演・体験）		館職員	2	10
干しうどん（展示）		館職員	1	—
うどん作り（実演）		館職員	1	—
うどん作り（体験）		館職員	4	80
そば入門（体験）		館職員	3	50
計			29	391

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）		館職員	4	49

鯉料理（実演・体験）	高城良平	0	0
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	11
なまず料理（体験）	館職員	2	196
わざ指南道場ーうなぎ裂きの技（体験）	宍倉日出夫	1	2
計		9	258

(I) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	野口公輝	1	5
本格煎茶作り（体験）	野口公輝	3	13
抹茶作り（体験）	館職員	12	63
玄米茶作り（体験）	館職員	17	222
ほうじ茶作り（体験）	館職員	26	42
お茶入門（体験）	館職員	16	99
計		75	444

(I) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	19
水羊羹（体験）	大川功修	2	15
黄味しぐれ（実演・体験）	大川功修	2	22
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2	19
かるめ焼き（体験）	館職員	3	46
祝い菓子（実演）	大川功修	2	—
おせちに作る甘いもの（正月の準備）（体験）	大川功修	1	12
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1	10
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	3	12
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	17
菓子の基本（こし餡作り）（体験）	大川功修	2	20
べっこう飴（体験）	館職員	21	472
煎餅焼き（体験）	館職員	23	1,874
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	17	216
かんたんモナカ（体験）	館職員	42	4,849
白玉だんご（体験）	館職員	12	105
てんつき（体験）	館職員	20	1,316
計		157	9,024

(I) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
江戸つまみ細工（実演・体験）	穂積実	3	18
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	6	60
絹の組紐ストラップ（体験）	館職員	17	88
組紐（実演）	佐久間さち子	3	—
刺子（体験）	館職員	4	10
組紐 めがね紐（体験）	館職員	9	32
組紐 帯じめ〈かごめ組〉（体験）	館職員	3	6
組紐 キーホルダー（体験）	佐久間さち子	3	7
組紐講習会（体験）	佐久間さち子	3	13
ちりめん細工〈匂袋〉（体験）	館職員	3	5
ちりめん細工〈巾着袋〉（体験）	館職員	4	3
亀の飾り結び（体験）	館職員	4	3
飾り結び（体験）	館職員	8	191
かんたん袋物（体験）	館職員	7	3
くくり猿（体験）	館職員	8	22
組紐コース（体験）全6回	佐久間さち子	12	39
組紐コース作品展（展示）	館職員	15	—
計		113	500

(キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	9	47
藍のしぼり染〈Tシャツ〉（体験）	館職員	2	8
藍のしぼり染〈手ぬぐい〉 （実演・体験）	大津翠・館職員	4	22
藍のしぼり染〈大判飾り布〉 （実演・体験）全2回	大津翠	0	0
合羽摺り（体験）	館職員	14	204
型紙から彫る合羽摺り 〈柿渋染め〉（体験）	館職員	13	148
型染（体験）	安井永子・館職員	13	61
藍のうっし染（体験）	館職員	15	233
藍の生葉染（体験）	館職員	4	31
夏休み親子藍の生葉染教室（体験）	館職員	6	62
初心者の草木染〈春〉（体験）	安井永子・館職員	2	20
初心者の草木染〈冬〉（体験）	安井永子・館職員	2	8
草木染学（体験）	安井永子・館職員	3	24
草木による型染（体験）全6回 ※金曜コース・土曜コース。一部合同で開催。	安井永子・館職員	7	33

上級者の草木染（体験）	安井永子・館職員	5	29
糸染講習会〈麻〉（体験）	佐久間さち子 安井永子・館職員	2	12
糸染講習会〈絹〉（体験）全3回	佐久間さち子 安井永子・館職員	3	20
藍建（実演）	館職員	23	—
型彫（実演）	安井永子	3	—
えびす講（展示）	—	6	—
計		136	962

(ク) 本・瓦版の店（葛飾堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
一色摺り（体験）	館職員	12	268
ぼち袋（体験）	館職員	14	465
多色摺り（体験）	館職員	20	102
浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	6	12
浮世絵講習会（中級）（体験）	松崎啓三郎	2	8
浮世絵講習会（上級）（体験）	松崎啓三郎	4	12
実演浮世絵の摺り（実演）	松崎啓三郎	3	—
年賀状（体験）	石井寅男	4	16
実演版木の彫り（実演）	石井寅男	1	—
和綴じのメモ帳（体験）	館職員	14	173
折り本のカレンダー（体験）	館職員	27	572
カバーつきメモ帳（体験）	館職員	8	123
御朱印帳（体験）	館職員	9	68
和本と帙（体験）	館職員	2	12
むらの達人講座—木版摺り初級コース	松崎啓三郎	6	14
計		132	1,845

(ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
紋切り型（体験）	館職員	20	281
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	8	80
紙人形のしおり（体験）	館職員	7	140
押し絵（体験）	館職員	2	6
かんたん和紙作り（体験）	館職員	4	85
紙漉き体験（体験）	館職員	6	212
夏休み紙漉き体験（体験）	館職員	5	36

紙漉き（実演）	館職員	12	—
和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
計		66	840

(コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	267	7,451
和ろうそく作り（体験）	館職員	4	14
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	2	2
夏休み親子小さな和ろうそく作り教室（体験）	館職員	4	19
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	16
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4	10
計		287	7,512

(カ) 薬の店（佐倉堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
薬（実演）	高橋喜世司・中嶋純代 麻生潤子・中島慶子	10	—
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	13	968
薬研で作るシナモンパウダー（肉桂）（体験）	館職員	15	422
七味唐辛子（体験）	館職員	20	161
杉葉の線香作り（実演）	館職員	2	—
計		60	1,551

(シ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け（体験）	館職員	68	1,479
張り子のストラップ（体験）	館職員	37	521
張り子作り（体験）	館職員	10	58
夏休み張り子教室（体験）	館職員	4	—
張り子（実演）	鎌田芳朗	—	—
菓子入れかご（体験）	間野政勝	1	24
手付きかご（体験）	間野政勝	1	15
竹細工講習会（体験）	間野政勝	9	40
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	2	15
夏休み竹学び教室（体験）	館職員	4	13
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	38
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	2	—

房州うちわ（体験）	太田美津江	2	26
房州うちわ（実演）	太田美津江	2	—
柄から作る房州うちわ（体験）	太田美津江	1	5
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1	3
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3	17
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2	30
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2	7
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2	11
べっ甲細工（実演）	矢吹覚	1	—
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	6	78
むらの達人講座－竹細工土曜コース	間野政勝	6	48
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	6	54
計		177	2,482

（ス）畳の店（安房屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り	館職員	63	1,952
畳のストラップ作り	館職員	52	1,461
畳表作り（体験）	館職員	12	735
畳の敷物作り（体験）	館職員	4	10
畳作り（実演）	加藤猛・米井仁	3	—
計		134	4,158

（セ）瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
手びねり（実演）	館職員	2	—
絵付け（体験）	館職員	39	1,699
製陶〔手びねり〕（体験）	館職員	14	85
製陶〔蹴ろくろ〕（体験）	館職員	21	65
製陶（体験）	館職員	17	287
蹴ろくろ（実演）	館職員	3	—
土人形（実演）	千葉惣次	2	—
土人形（体験）（全2回）	千葉惣次・館職員	4	17
小さな土人形（体験）	館職員	10	173
七宝焼（実演・体験）	川添睦子	9	64
夏休み七宝焼教室（体験）	川添睦子	3	24
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	16	397

風鈴の絵付け	館職員	20	1,197
むらの達人講座ーやきものコース	館職員	128	155
計		288	4,163

(ウ) 堀割

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
むらの達人講座ー船頭指南	村松春男	5	4
計		5	4

(ク) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	8	18
大工の技〔さいころ作り〕 （実演・体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴・ 館職員	4	342
左官の技（実演・体験）	大崎英雄	4	151
木挽の技（実演・体験）	館職員	4	240
樽作り（実演）	萩原幹雄	6	—
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	21	99
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	25	416
お箸作り（体験）	館職員	60	1,786
親子木箱作り教室（体験）	館職員	5	26
木箱作り（体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴	4	8
光るどろだんご	木村光博	1	10
計		142	3,096

(フ) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
草取り鎌（体験）	稲坂徳太郎	8	13
小刀（体験）	北島和男	6	10
小刀作り入門（体験）	館職員	12	21
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	5	5
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	11	37
鉄の小物作り（体験）	館職員	26	128
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	2	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	7	17
包丁作り（実演）	鈴木啓支	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4	34

和釘作り（体験）	館職員	11	20
鍛冶初級コース（体験）	館職員	3	3
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	3	2
計		100	290

(ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	指導者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
江戸七夕の再現	館職員	7月5～7日	展示
土用の丑	館職員	7月21・22日	展示
盆の商い	館職員	8月4・5日	展示
ふいご祭り	館職員	11月8日	展示
えびす講	館職員	11月27～12月2日（呉服の店） 11月27・28日（めし屋）	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日（準備） 1月2～6日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月19・20日	展示
節分	館職員	2月1～3日	展示
初午	館職員	2月2・3日	展示
針供養	館職員	2月5～9日	展示

(テ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月21日～30日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	7月14日～9月9日	展示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田誠司・館職員	10月30日～11月11日	展示

(ト) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	97	5,958
畳のコースター作り（体験）	館職員	34	1,731
どろめんこ（体験）	館職員	45	2,502
木版染め（体験）	館職員	19	887
そば打ち	館職員	1	14
太巻き寿司	館職員	1	19
房州うちわ	太田美津江	1	32
小さな張り子作り	館職員	1	24
小麦まんじゅう作り	館職員	0	0
計		199	11,167

(2) 武家屋敷

ア 演目の展開

7 体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
甲冑・打掛試着（体験）	館職員	50	463
茶の湯・お点前（体験）	館職員	509	3,979
野点	館職員	3	326
夏休み子ども茶道教室（体験）	館職員	7	51
わご指南道場－庭木の手入れ（松）	宮崎弘	2	15
わご指南道場－庭木の手入れ（梅）	宮崎弘	1	6
わご指南道場－竹垣作りコース	宮崎弘	1	11
書道	館職員	22	8
計		595	4,859

1 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	67	1,998
計		67	1,998

イ 展示

演目名	指導者及び実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
十五夜	館職員	9月23・24日	展示
十三夜	館職員	10月20・21日	展示
正月の準備	大木一男	12月21日～12月24日	展示
正月	館職員	1月2日～6日	展示
節分	館職員	2月1～3日	展示

(3) 農家

ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（ラッキョウやタマネギなどのように播種から収穫までに年度を跨ぐものあり）

なお、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註1		●●	▲▲			■	■	■					
陸稲(安)			●				■	■					
大麦(上・下)			■	■					●	●			
小麦(上・下)			■	■					●	●			
ジャガイモ(上・安)				■	■	■							●
サツマイモ(上・安)			▲	▲				■	■	■			● (芋床)
キュウリ(上・下)			▲		■	■	■						
ナス(上・下)			▲		■	■	■	■					
アワ(上・下)			●					■					
ヒエ(上・下)			●					■					
キビ(上・下)			●					■					
モロコシ(下)			●					■					
ゴマ(上・下)			●				■						
大豆(上・安)				●			■	■	■				
ソバ(上・下)		●		■	●			■					
大根(上・下)		●		■		●			■				
聖護院大根(上)							●		■	■			
カボチャ-鶴首・鹿ヶ谷-(下)		●	▲			■	■						
ネギ(下)		●		■									
落花生(上・安)			●				■	■	■				
小豆(上・下)				●			■	■					
ラッキョウ(上・安)				■		●							
インゲン(上・下)		●		■	■	■	●	■	■				
タマネギ(上・下)			■	■			●		▲				
トウガン(上・下)			●			■							
オクラ(上・下)		●			■	■	■						
キヌサヤ(上・下)			■	■					●				
ユウガオ(安)		●	▲				■						
ハウレンソウ(上・下)		■	■				●		■	●		■	■
コマツナ(上・下)			■				●		■	■			●
カブ(上・下)			■			●			■	■			●
ゴーヤ(上・下)			▲		■	■	■	■					
ハグラウリ(上・下)			▲		■	■	■	■					
ぶどう豆 註2(下)				■					●				
ベニバナ(上・下)													●
ワター白・茶一(下)			●					■	■	■	■		

註1 「水稲」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

(7) 農事暦

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数	
上総の 農 家	米作り	①田植え（体験）	館職員	1	14
		②稲刈り（体験）	館職員	1	8
		③稲の脱穀と粃摺り（体験）	館職員	1	45
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	18	
	炭焼き〔伏窯〕（実演）	館職員	-	-	
	炭焼き〔大窯〕（実演・体験）	館職員	12	8	
	くん炭作り（実演）	館職員	1	-	
	堆肥作り（体験）	館職員	2	6	
	たけのこ掘り（体験）	館職員	2	41	
	じゃがいも掘り（体験）	館職員	5	299	
	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	7	450	
	わざ指南道場－果樹の手入れコース（体験）	宮崎弘	2	21	
	むらの達人講座 －オーナー制米作りコース（体験）	館職員	4	3	
小 計			40	913	
下総の 農 家	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	22	
	菜種油作り（実演）	館職員	1	-	
	原木しいたけ作り	館職員	1	8	
	小 計			4	30
安房の 農 家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	16	794	
	らっきょう漬（実演）	館職員	1	-	
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	-	-	
	落花生の収穫（体験）	館職員	3	152	
	さつまいも掘り（体験）	館職員	3	90	
	大豆の収穫（体験）	館職員	4	140	
	むらの達人講座－わら細工コース（体験）	館職員	3	5	
	小 計			30	1,181
計			74	2,124	

(イ) 食品加工

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	茶摘み（体験）	館職員	3	133
	手もみ茶（実演）	館職員	1	-
	梅もぎ（体験）	館職員	2	96
	梅干し作り（実演）	館職員	1	-
	醤油作り（実演・体験）	石塚勲	3	10
	小 計			10

下総の農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	8
	麦茶作り（体験）	館職員	2	14
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	3	8
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	10
	小計			9
安房の農家	普段の食事（展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	芋もち作り（実演）	館職員	1	—
	小計			6
計			25	279

(ウ) 手工芸

	演目名	指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	なべ敷き作り（体験）	館職員	2	13
	わらぞうり（実演・体験）	館職員	6	11
	こも織り（体験）	館職員	3	49
	竹の皮ぞうり（実演・体験）	館職員	4	4
	わらのリース（体験）	館職員	2	44
	柿渋作り（体験）	館職員	2	10
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	33
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	小さな炭俵作り	館職員	2	36
	小計			26
下総の農家	機織り-高機-（体験）	館職員	7	0
	機織り-地機-（実演）	館職員	7	—
	機の手仕事（実演）	館職員	6	—
	機織り〔草木染めストール〕（体験）	館職員	12	12
	機織り〔草木染めストール(大)〕（体験）	館職員	11	9
	機織り〔テーブルセンター〕（体験）	館職員	12	38
	機織り〔テーブルセンター(大)〕（体験）	館職員	8	14
	機織り〔花瓶敷き〕（体験）	館職員	13	12
	機織り〔コースター〕（体験）	館職員	45	514
	むらの達人講座-機織りコース（体験）	館職員	26	37
	綿の種取り（体験）	館職員	5	74
	木綿糸作り（実演・体験）	館職員	14	9
	箕作り（実演）	木積箕づくり保存会	1	—
	ぼっち笠作り（体験・実演）	館職員	14	2

下総の 農 家	ぼっち笠 (小) 作り (実演・体験)	館職員	2	2
	みの作り (実演)	高津登志子 館職員	6	—
	むしろ織り (体験)	館職員	4	0
	もっこ編み (実演)	館職員	1	—
	ゆうがお細工 (体験)	館職員	2	12
	下総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	24
	土間ぼうき作り (体験)	館職員	2	16
	唐辛子の飾り作り	館職員	2	16
小 計			203	791
安房の 農 家	わらじ作り (実演・体験)	館職員	6	5
	バッチ笠作り (実演)	館職員	2	—
	日ごも編み (実演・体験)	館職員	3	2
	けだい作り (実演)	館職員	1	—
	足半作り (実演・体験)	館職員	4	2
	ざる・かご作り (実演)	岩立佐太雄	4	—
	安房のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	16
小 計			23	25
計			252	1,016

(I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容(体験者数)
雛祭り(上・安)	館職員	4月17・18日	展示
犬供養(下)	館職員	4月28日	実演・展示
水口祭り(上)	館職員	4月21日	実演・展示
端午の節供/祝い膳作り(安)	館職員	5月3～5日/6月16・17日	実演・展示
人形送り(下)	館職員	5月13日	実演・展示
さなぶり(上・下)	館職員	5月23・24・26日	実演・展示
お荒神様の宿替え(安)	館職員	6月7日・12月20日	実演・展示
七夕	館職員	7月5・6・7日	展示
虫送り(上)	館職員	7月22日	実演・体験(18)
七夕馬作り(上・下・安)	館職員	7月14日(安) 7月29日(上・下)	実演・体験(安4)
新箸(上)	館職員	8月7・8日	実演・展示
盆	館職員	8月10～12・14・15日	実演・展示
十五夜(上・下)・月見(安)	館職員	10月23・24日	実演・展示
刈り上げ(上・下)	館職員	9月15・26日・27日	実演・展示

十三夜（上・下）	館職員	10月20日・10月21日	実演・展示
えびす講（上）	館職員	11月27日・28日	実演・展示
冬至（上・下）	館職員	12月22日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月21・22・23・24日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5・6日	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月13日	体験（99）
節分（上・下）	館職員	2月1・2・3日	展示 体験（上99・下45）
おびしゃ（上・下）	館職員	2月16日（上）、16・17日（下）	実演・展示 随時体験（上56）
むらの災いよけ	館職員	2月9・10日（下） 2月21・22日、3月10日（上） 2月23・24日（安）	実演・展示 体験（上5・下4）
七草（下）	館職員	2月10・11日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	2月17・19日	実演・展示 体験（上79・安27）
モチビヤリ（安）	館職員	3月9・10日	実演・展示
計		66	436

(オ) 子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	うぐいす笛作り（体験）	館職員	1	33
	風車作り（体験）	館職員	2	121
	節供凧作り（体験）	長谷川光夫 仲田一夫	1	3
	麦わらの虫かご作り（体験）	館職員	3	32
	竹のぶんぶん蟬作り（体験）	館職員	2	131
	竹のぽっくり作り（体験）	館職員	4	139
	小 計			13
下総の 農 家	桜のかざぐるま	館職員	1	24
	竹の水鉄砲	館職員	2	69
	親子竹馬作り（体験）	館職員	1	6
	竹日和（体験）	館職員	2	36
	縄ない（体験）	館職員	1	4
	コマ・ベーゴマ指南（体験）	昔のあそびボランティア 館職員	11	213
	小 計			18
計			31	811

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（竹馬・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

(カ) 宿泊体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2	18
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2	22
計		4	40

(キ) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
竹の花器作り	館職員	7	220
竹の紙鉄砲作り	館職員	13	359
縄ない	館職員	0	0
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粃摺り）	館職員	2	77
計		22	656

(4) 農村歌舞伎舞台

ア 太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：平成31年2月16日（土）～3月10日（日）

（開催日数20日、入館者数 14,924人）

概 要：平成29年度に続き、展示として活用することを目的として寄贈された187体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



(5) 風土記の丘資料館

ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生き立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

※各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。特に第1展示室には、浅間山古墳の原寸大石室模型及び出土品（銀製冠・金銅製飾冠・馬具）の複製品の展示が新たに加わった。

イ 出土遺物公開展示

(7) 千葉寺地区の遺跡展「地中の歴史をさぐる」

開催期間：平成30年7月14日（土）～9月24日（月・祝）
（開催日数62日、入館者数 50,852人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成30年度は、千葉市千葉寺地区の土地区画整理事業に伴い調査された多数の遺跡より出土した旧石器時代から中世まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第2展示室

ウ 企画展示

(7) 平成29年度トピックス展「学校と博物館」

開催期間：平成30年3月10日（土）～平成30年6月10日（日）
（開催日数80日、入館者数 77,255人）

概要：学校団体向け体験演目を始めた経緯から、学習支援キットの紹介、現在の利用数について、実物や写真パネルとともに解説・展示を行った。また、近年学校との間で取り組み始めた、相互利用を目的とした取り組みについても紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

(1) 平成30年度写真展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成30年12月8日（土）～平成31年2月24日（日）
（開催日数61日、入館者数 42,081人）

概要：房総のむらの景観や自然、季節ごとのイベント風景などを題材とした写真を一般に公募し、写真展を開催した。今年度は41作品の応募があった。

開催会場：風土記の丘資料館 休憩室

(ウ) 平成30年度トピックス展「むらの昆虫」

開催期間：平成31年2月2日（土）～平成31年4月14日（日）
（開催日数50日、入館者数 34,134人）※データは平成31年3月31日までのもの。

概要：房総のむら敷地内の昆虫相調査を千葉県昆虫談話会の協力を得て、平成26年度から4か年実施した成果をⅠ．昆虫と四季、Ⅱ．昆虫と環境、Ⅲ．変わりゆく昆虫相の3つのコーナーに分け、1,000点余りの昆虫標本や写真パネル・解説パネルなどにより公表した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。また、体験者数欄における「人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の数である。

(7) 体験演目

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の 道具と技	土器作り(体験)	館職員	2	33
	ミニチュア土器・土偶作り(体験)	館職員	2	24
	縄文カゴ作り(体験)	藤ヶ崎たつ子 北崎みち子・館職員	2	18
	火起こし体験(体験)	館職員	2	31
	縄文ハンター(体験)	館職員	2	124
	埴輪作り(体験)	館職員	2	31
原始・古代の 飾り	鹿角製ペンダント作り(体験)	館職員	6	44
	貝のアクセサリ作り(体験)	館職員	6	28
	大珠作り(体験)	館職員	6	25
	勾玉作り(体験)	館職員	18	399
	琥珀玉作り(体験)	館職員	18	244
原始・古代の 食事	古代塩作り(体験)	館職員	1	4
	縄文料理(体験)	館職員	1	8
古代の衣	古代衣装体験	館職員	8	146
歴史教室	拓本教室	館職員	2	9
計			78	1,168

(イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
歴史ガイド	考古学ガイド	館職員	4	63
	古墳めぐり	館職員	5	82
	建物ガイドツアー	館職員	1	6
計			10	151

(ウ) 団体体験

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
団体体験	火起こし(体験)	館職員	2	42
	勾玉作り(体験)	館職員	24	1,035
計			26	1,077

(6) 新規の体験演目

平成30年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	むらの災いよけ	1	5
	安房の農家	芋もち作り（実演）	1	—
商家	菓子の店	祝い菓子（実演）	2	—
	菓子の店	菓子の基本（こし餡作り）	2	20
	お茶の店	お茶入門	16	99
	そば屋	そば入門	3	50

・上総の農家「むらの災いよけ」（体験）

村の中に災いが入らないように、むら境に綱を張る「綱つり」行事の飾りの中から、「たこ人形」をワラで作る体験を実施した。

・安房の農家「芋もち作り」（実演）

蒸したさつまいもと小麦粉を臼で搗き、かまぼこ状にのばして切ったものを天日で乾燥させた昔のおやつを作る実演を実施した。

・菓子の店「祝い菓子」（実演）

30年度企画展「正月を迎える」に合わせ、鶴や亀など、正月らしくおめでたい柄の「落雁」作りを、匝瑳市八日市場にある和菓子店「鶴泉堂」の大川功修（おおかわ よしのぶ）氏が実演した。

大川氏が代々保管してきた木型を使用し、その木型に砕いたもち米（みじん粉）と砂糖を混ぜた材料を詰め、彩色には本来であれば色粉を使用するが、今回は長期間展示する必要があることから水彩絵の具を使用して色づけした。



・菓子の店「菓子の基本（こし餡作り）」（体験）

本演目は、和菓子の基本となるこし餡作りを行い、作ったこし餡を使用し、和菓子を作る体験である。今年度はシンプルなまんじゅうを作った。指導は匝瑳市八日市場「鶴泉堂」の大川功修氏である。



・お茶の店「お茶入門」（体験）

本演目は、番茶や煎茶などの複数の茶葉を使い、風味の違いなどを味わう体験である。茶葉は入れ方により風味や効能が変化するなど、お茶を楽しむための基礎を学べる。



・そば屋「そば入門」(体験)

本演目は、初心者向けの体験として、基本となる二八そば、変わりそば(のり又はいもつなぎ)のいずれか1種類を体験者に選んでもらい、打つことができる演目である。変わりそば2種はそれぞれ年に1度の体験であるため、二八そばに比べ、選択する体験者が多かった。



3. 教育普及事業

(1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

ア 学校団体体験

(7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
311/292 (県外 10)	4/4 (県外 2)	16/11 (県外 10)	331/307 (県外 22)

※なお上に記した学校団体以外にも、54の一般団体(子ども会・青少年団体・社会人団体等)に団体体験をご利用いただいた。

※この表の数字(A)/(B)の表記内容は次のとおり。

(A) 20人未満の学校を含む数、(B) 20名以上の学校数

(イ) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		総体験者数
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	
米作り	農 家	1	59	1	18	77
縄ない		—	—	—	—	—
昔あそび		—	—	—	—	—
竹の紙鉄砲作り		11	318	2	41	359
竹の花器作り		6	209	1	11	220
千代紙ろうそく	商 家	89	5,603	13	355	5,958
どろめんこ		42	2,448	3	54	2,502
木版染め		17	806	4	81	887
畳のコースター		30	1,602	5	129	1,731
太巻き寿司		—	—	1	19	19
小麦まんじゅう		—	—	—	—	—
そば打ち		—	—	1	14	14
土人形		—	—	—	—	—
房州うちわ		1	32	—	—	32
張り子		1	24	—	—	24

茶道	武家屋敷	42	1,513	26	485	1,998
火起こし	風土記の丘	2	42	—	—	42
勾玉作り		17	762	8	273	1,035
むら探検	総屋	94	18,991	2	24	19,015
計		353	32,409	67	1,504	33,913

イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校67校の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
昔の暮らし（解説）	館職員	農 家	115	3,279

ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実 施 日 平成30年8月22日（水）～29日（水）5名
- ・受入れ大学 日本大学（1名）、茨城大学（1名）、八洲学園大学（1名）、二松學舎大学（1名）、明治大学（1名）
- ・実 習 内 容
 - 8月22日 館長講話、千葉県の博物館、房総のむら事業概要、施設見学
 - 8月23日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
 - 8月24日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
 - 8月25日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
 - 8月26日 体験実習
 - 8月27日 自宅学習
 - 8月28日 民俗資料の取扱い（農家）
 - 8月29日 資料管理について

エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

学校団体演目として、勾玉作り（7月27日）、千代紙ろうそく作り（8月2日）の体験と館内ツアーを実施した。今年度から新たに外部講師を招へいして当館の活用事例を紹介してもらい、その後、利用にあたっての意見交換を実施した。

- ・実施日時：平成30年7月27日（金）・8月2日（木） 午前10時～午後3時30分
- ・会 場：風土記の丘資料館集会室
- ・参加者数：7月27日（15名）・8月2日（15名）

オ インターンシップ等

千葉県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、上智大学、大東文化大学、文教大学から各1名を5日間、千葉経済大学短期大学部から1名5日間受け入れた。公立高校等のインターンシップの実習生の受け入れは、県立柏中央高校1名、県立佐原高校1名を3日間受け入れた。

高校生の職場実習として、県立佐倉東高校2名を2日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。また、職業人インタビューとして県立大原高校から1名を1日受け入れた。

小中学校の職場体験として、栄町立竜角寺台小学校26名(1日)、栄町立栄中学校2名(2日間)、成田市立玉造中学校2名(2日間)の児童・生徒を受け入れた。

小学生から大学生まで、11校計39名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

カ 教職員を対象とした研修

学校教職員の研修事業(異業種体験、社会奉仕等体験研修)の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研修名	参加学校名	参加者数
フォローアップ研修Ⅰ	印西市立小倉台小学校、印西市立小林北小学校、印西市立平賀小学校、印西市立西の原小学校、香取市立香取中学校	6
フォローアップ研修Ⅱ	成田市立玉造中学校、千葉県立白井高等学校	2

キ 館外での活動

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
県民の日ちばワクワクフェスタ2018	幕張メッセ	6月10日	古代衣装体験	117
安食小学校への出前授業	安食小学校	6月26日	茶道	47
千葉県産フェア	イオンモール津田沼	7月1日	畳のストラップ作り	66
成田伝統芸能まつり	成田山新勝寺表参道	9月15日	昔のあそび	237
成田伝統芸能まつり	成田山新勝寺表参道	9月16日	昔のあそび	765
栄町産業まつり	ふれあいプラザ	10月13日	古代衣装体験	23
佐倉江戸時代まつり	佐倉市新町通り	11月11日	どろめんこの絵付け	122
少子化克服なべまつり	栄町大鷲神社参道	12月9日	江戸野菜鍋	200
茨城県環境科学センターへの体験指導	茨城県環境科学センター	1月12日	畳のコースター・ストラップ作り	53
千葉県立船橋県民の森への体験指導	千葉県立船橋県民の森	2月3日	飾り結び	20
第8回ちば伝統文化の森まつり	青葉の森公園芸術文化ホール	3月16日	昔のあそび	68
計			11回	1,718

ク 学習キットの活用

演 目	指 導 者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	210	5,960

(2)講習会等

ア 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、最新の遺跡の調査成果や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。

時間はいずれも午後1時30分から午後3時。

第1回 平成30年6月3日(日) 「中世から近世の龍角寺について」

講 師 千葉県教育庁文化財課 植野英夫

参加者数 32名

会 場 風土記の丘資料館集会室

第2回 平成30年8月19日(日) 「縄文時代前期の世界一柏北部東地区遺跡群の成果から」

講 師 千葉県教育振興財団文化財センター 上守秀明

参加者数 36名

会 場 風土記の丘資料館集会室

第3回 平成30年9月30日(日) 「金印の真贋論争を決着する！」

講 師 明治大学教授 石川日出志

参加者数 47名

会 場 旧学習院初等科正堂

第4回 平成31年2月17日(日) 「千葉県の横穴の様相と茨城県南部の横穴との関係」

講 師 千葉県教育庁文化財課 黒沢崇

参加者数 29名

会 場 風土記の丘資料館集会室

イ 自然観察会

(7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を県立中央博物館と千葉県昆虫談話会より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月19日	10	上総・下総・安房農家エリア
2	夜の虫たち(秋)	大橋直人	9月8日	6	上総・下総の田んぼエリア
3	秋の植物	天野誠	10月20日	12	上総・下総・安房農家エリア
4	野生のきのこ	吹春俊光	10月21日	21	風土記の丘資料館周辺
5	コケ植物	古木達郎	11月24日	10	上総・下総・安房農家エリア
計				59	

(イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、中央博物館職員や外部講師を招き、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の虫たち(夏)	城田義友	7月14日	10	上総・下総・安房の農家エリア
2	里山の虫たち(夏)		7月28日	—	台風のため中止
3	やさしいきのご観察会	吹春俊光	9月29日	6	風土記の丘資料館周辺
計				16	

(ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月15日	2	10月14日	9
5月20日	8	11月11日	7
6月17日	14	12月9日	10
7月15日	8	1月20日	7
8月19日	8	2月10日	13
9月16日	5	3月17日	16
計			107

(エ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に言葉を添えて展示する行事。房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめた。

回数	実施日	参加者数
1	4月21日	50
2	4月22日	55
3	9月22日	30
4	9月23日	55
5	11月17日	4
6	11月18日	25
計		219

ウ 子どもおもしろ広場

地域の昔ながらのおもちゃの作り方や遊びを子どもたちに伝えることで、文化・伝統・自然に興味を持たせ、子どもの創意工夫や世代間交流を促すことを目的に実施した。

回	実施日	内容	参加者数
1	5月20日	子ども忍者教室	288
2	8月18日	紙とんぼ作り	43
3	3月17日	かるたで遊ぼう	20
計			351

エ 大道芸入門

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、大道芸の技の実演・体験を行った。

回	実施日	内容	参加者数
1	7月15日	和太鼓入門	75
2	9月9日	落語入門	32
3	1月27日	紙切り入門	107
計			214

(3)その他の活動

ア 房総座

第37回 房総座

- ・実施日時：平成30年7月21日(土) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席82名・二席73名 合計155人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「佐々木政談」 二席「茶の湯」

第38回 房総座

- ・実施日時：平成30年10月28日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席62名・二席51名 合計113人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「棒鱈」 二席「黄金の大黒」

第39回 房総座

- ・実施日時：平成31年2月16日(土) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席95名・二席86名 合計181人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「岸柳島」「看板のぴん」 二席「橋場の雪」

イ ドラム自然楽校

栄町教育委員会主催の自然体験活動「ドラム自然楽校」のプログラムに3回協力した。参加者は、町内の小学校2～6年生。

回	実施日	活動内容	体験者数
1	5月20日	米作り（田植え）	40
2	9月17日	米作り（稲刈り）	30
3	11月25日	脱穀・新米試食	30

ウ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成30年10月14日（日）午後2時～
 - ・実施場所：旧学習院初等科正堂
 - ・参加者：136名
 - ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団
 - ・内容：ピアノ・トリオ（ヴァイオリン、チェロ、電子ピアノ）及びソプラノ歌手
 - ・演奏曲：主よ人の望みの喜びよ（バッハ）、愛の喜び（マルティニー）、オンブラ・マイ・フ（☆）（ヘンデル）、世界の約束（木村弓）、日本の歌メドレー〈浜辺の歌（成田為三）～七つの子（本居長世）～ふるさと（岡野貞一）〉、浜千鳥（☆）（鹿島鳴秋・弘田竜太郎）、「坂の上の雲」より Stand alone（☆）（小山薫堂・久石譲）、美しきロスマリン（クライスラー）、ハンガリー舞曲第1番（ブラームス）、アンネン・ポルカ（J.シュトラウス2世）、私のお父さん（☆）（プッチーニ）、春の声（☆）（J.シュトラウス2世）
- ※アンコール ウィーン我が夢の街（☆）（ジーチンスキー）

エ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、天應山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は平成28年に探検した旭市・匝瑳市、平成29年に探検した成田市と香取市から往還するかたちで市川市を探検し、古くから残る神社仏閣、名所旧跡等を見学した。

場所	講師	実施日	参加者	主な見学場所
印西市		9月30日（日）	—	台風のため中止
市川市	館職員	3月17日（日）	6	市川関所跡、真間の継ぎ橋、真間山弘法寺、江戸川、海巖山徳願寺、常夜灯、行徳ふれあい伝承館
計			6	

オ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	13, 14, 19, 20, 24, 25, 26, 27	441	10月	2, 4, 5, 10, 12, 14, 16, 17, 19, 20, 25, 26, 31	627
5月	2, 10, 11, 19, 23, 27, 30	276	11月	2, 8, 9, 13, 14, 18, 21, 28	589
6月	8, 13, 14, 21, 22, 23, 24, 27, 29	425	12月	4, 8, 11, 12	160
7月	3, 5, 7, 10, 15, 27	144	1月	12, 16, 17, 18, 22, 23, 24, 30, 31	698
8月	18	13	2月	5, 14, 16, 19, 22	144
9月	9, 12, 14, 20, 26, 27, 28	294	3月	5, 7, 10, 19, 20, 28	144
			計	83日	3,955

カ 房総のむら写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風景及び龍角寺・北印旛沼並びに龍の絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成30年9月1日（土）～9月20日（木）
- ・応募者数：小学生の部101点、中学生の部138点、一般の部18点
- ・審査会：平成30年9月22日（土）
- ・展示：平成30年10月20日（土）～11月18日（日）
- ・表彰式：平成30年11月11日（日）

キ 音楽会

(ア) フルートコンサート

「吉川久子 愛のフルートコンサート in 千葉」を一般社団法人吉川久子マタニティコンサート協会との共催事業として実施した。

実施日時：平成30年6月2日（土）午後1時30分～午後3時

実施場所：旧学習院初等科正堂

参加者数：270名

奏者：吉川久子

(イ) ブラスバンドコンサート

伝統ある響きの豊かな旧学習院初等科正堂において、県内高校ブラスバンドを招き、希望に満ちた躍動感みなぎる音楽を鑑賞し、音楽の楽しさを味わうとともに、重要文化財である旧学習院初等科正堂の活用をとおして、文化財の保護の重要性を感じ取っていただく事を目的に実施した。

実施日時：平成30年12月1日（土）午後2時～午後3時

実施場所：旧学習院初等科正堂

参加者数：171名

奏者：千葉県立成田国際高等学校吹奏楽部

演奏曲：クリスマスキャロルファンタジー、オーメンズ・オブ・ラブ、イン・ザ・ムード、
Make her mine、ダンシン・メガヒット、Xmas Swingin' コレクション

ク 謎解きラリー

閑散期及び北側エリアへの誘客を目的として、館内各所にクイズを設置し、来館者の回遊を目的とした謎解きラリーを実施した。

実施期間：平成31年1月20日（日）～2月28日（木）

参加者数：1,257名

ケ マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

当館のマスコットキャラクター「ぼうじろー」は、館内外で活動し当館の広報活動を行った。

回	行事名	場 所	実施日	内 容
1	春のまつり	房総のむら	5月3日(木祝)	館内グリーティング4回
2	春のまつり	房総のむら	5月4日(金祝)	館内グリーティング4回
3	春のまつり	房総のむら	5月5日(土祝)	館内グリーティング4回
4	—	房総のむら	5月19日(土)	館内グリーティング3回
5	県民の日ちばワクワクフェスタ2018	幕張メッセ展示ホール(千葉市)	6月10日(日)	会場内グリーティング2回 PRステージ1回
6	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月11日(土)	館内グリーティング4回
7	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月12日(日)	館内グリーティング4回
8	—	房総のむら	9月16日(日)	会場内グリーティング2回 宣材用写真撮影
9	秋のまつり	房総のむら	10月7日(日)	館内グリーティング4回
10	秋のまつり	房総のむら	10月8日(月祝)	館内グリーティング4回
11	ふるさとまつり	房総のむら	11月3日(土)	館内グリーティング4回
12	佐倉・時代まつり	佐倉新町通り(佐倉市)	11月11日(日)	会場内グリーティング2回 PRステージ1回
13	ユニセフ・ラブウォーク	房総のむら	11月23日(金祝)	館内グリーティング2回 ステージ1回
14	むらのお正月	房総のむら	1月2日(水)	館内グリーティング4回
15	むらのお正月	房総のむら	1月3日(木)	館内グリーティング4回
16	ちば伝統文化の森まつり	青葉の森公園芸術文化ホール(千葉市)	3月16日(土)	館内グリーティング3回

コ 月見会

旧学習院初等科正堂と岩屋古墳の周知と活用を図るため、展示としてではなく、新たな体験として月見会を2回実施した。

(ア) 十五夜

実施日時：平成30年9月24日（月・祝）午後4時～午後6時

実施場所：旧学習院初等科正堂及び岩屋古墳

内 容：長唄三味線ミニライブ、月見だんごの試食（旧学習院初等科正堂）
月見（岩屋古墳）

参加者数：92名

(イ) 十三夜

実施日時：平成30年10月21日（日）午後3時30分～午後5時30分

実施場所：旧学習院初等科正堂及び岩屋古墳

内 容：二胡ミニライブ、月見だんごの試食（旧学習院初等科正堂）
月見（岩屋古墳）

参加者数：141名

(4) ボランティア事業

新規ボランティアに対して、新人研修会を計3回実施した。房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。総登録者数 47名（各活動で重複登録あり）

ア 活動グループと登録者数

ボランティア名	活動内容	登録人数
むらのツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	17名
むらの自然ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説版の設置を行う。また、祭りなどの演目の補助も行う。	6名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備・保全等を行う。	3名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に開設を行う。	2名
昔のくらしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔のくらしの説明や施設管理を行う。	3名
昔のあそびボランティア	来館者に昔の遊び（コマ・ベーゴマ等）を教えながら一緒に遊ぶ。また、まつり等で紙芝居・昔語りを上演する。	18名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	2名

イ 研修

(ア) 定期研修会（春期）

実施日：平成30年5月26日（土）午後1時30分～午後3時

参加者：17名

内 容：平成30年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

(イ) 定期研修会（冬期）

実施日：平成31年3月2日（土）午後1時～午後3時

参加者：20名

内 容：平成30年度ボランティア活動報告

(5) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	7,000	30.4.10
春のまつりポスター	「春のまつり」案内	B2	1	100	30.4.10
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	7,000	30.7.12
むらの縁日・夕涼みポスター	「むらの縁日・夕涼み」案内	B2	1	50	30.7.12
房総のむら社会科見学見どころ集・見学ワークシート	展示解説資料及びワークシート	A4	24	2,000	30.8.10
千葉県立房総のむら年報32	平成29年度房総のむらの全事業紹介	A4	68	HPで公開	30.8.28
秋のまつりチラシ	「秋のまつり」案内	A4	2	6,500	30.9.14
秋のまつりポスター	「秋のまつり」案内	B2	1	30	30.9.14
企画展「正月を迎える」チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	20,000	30.10.24
企画展「正月を迎える」ポスター	「企画展」の案内	B2	1	1,500	30.10.24
企画展「正月を迎える」チラシ（増刷）	「企画展」の概要の紹介	A4	2	10,000	30.11.13
企画展「正月を迎える」ポスター（増刷）	「企画展」の案内	B2	1	800	30.11.13
企画展「正月を迎える」図録	「企画展」の展示内容・展示資料の解説	A4	52	600	30.11.22
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	7,000	30.11.22
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」案内	B1	1	20	30.11.22
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」案内	B2	1	40	30.11.22
入館者用リーフレット	房総のむらの概要と利用案内（日本語）	A3 (DM折り)	6	100,000	30.12.19
入館者用リーフレット	房総のむらの概要と利用案内（英語）	A3 (DM折り)	6	20,000	30.12.19
入館者用リーフレット	房総のむらの概要と利用案内（中国語（繁体字））	A3 (DM折り)	6	10,000	30.12.19
入場券	入場券印刷	60×167mm	—	52,000	30.12.22
平成31年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	108	3,500	31.3.8
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	7,000	31.3.8
さくらまつりポスター	「さくらまつり」案内	B1	1	20	31.3.8
さくらまつりポスター	「さくらまつり」案内	B2	1	40	31.3.8

(6)ホームページ

平成30年度より、県立博物館ホームページのCMS（コンテンツ管理システム:Contents Management System）移行作業に伴い、より利便性の高いホームページへリニューアルした。従来と同様に館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケ情報の紹介、ブログ・ツイッターなどの情報を紹介した。ホームページ内容は次のとおり。

[施設案内]	建物、エリアなどの館内情報の紹介。
[体験演目スケジュール]	体験・実演の内容、日程など。
[新着情報]	房総のむらからのお知らせ。
[ご利用案内]	入場料金、アクセス方法、団体予約など。
[展覧会&イベント情報]	企画展、まつり、自然観察会、昔の町並み探検隊などの紹介。
[房総のむらとは]	館内案内図、常設展示など。
[団体利用]	団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
[ピックアップコンテンツ]	ロケポイント情報、歳時記ブログのほか、動画つき電子ガイドブック、デジタルミュージアム(町並み解説書、房総の民謡、常磐道の遺跡、千葉県の七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技－房総のまちとむら－、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街)などの紹介。
[メールマガジン]	メールマガジン配信登録など。
[ぼうじろー]	ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。

※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

(7)メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

4. 調査研究活動

(1)資料の管理

ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	87点	10,605箱	437点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,061点	255点 10,605箱	3,666点 10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、(公財)千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点	2点	23点	48点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	23点	1,508点	23点	1,554点

ウ 資料活用

(7) 長期借用 (常設展示)

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	借用開始日
匝瑳市 (旧八日市場市) 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H30.4.1 ~ H31.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H30.4.1 ~ H31.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出 土銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H30.4.1 ~ H31.3.31	H8.3.11~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H30.4.1 ~ H31.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時 代草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H30.4.1 ~ H31.3.31	H15.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・ 立花	実物	7	千葉県教育委員会	H30.4.1 ~ H31.3.31	H25.5.15~
計		27点			

(1) 短期借用

なし

(2) 資料の活用

ア 貸与資料

(7) 長期貸与 (通年・展示)

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	H30.4.1~ H31.3.31
香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	17	千葉県立中央博物館 大利根分館	H30.4.1~ H31.3.31
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	実物・模型・ パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	H30.4.1~ H31.3.31
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土 朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複 製品)	実物	10	芝山町教育委員会	H30.4.1~ H31.3.31

ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	H30.4.1～ H31.3.31
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	H30.4.1～ H31.3.31
計	6件	157点		

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
山中コレクション ・千葉都川支流より赤十字社千葉支部を望む (No. 32) ・千葉市街新地図 (No. 106)	写真	2	千葉県立美術館	H30.7.4～ 7.14	平成30年度「日本赤十字社所蔵美術展」図録に掲載
・平成26年農具づくり ・平成27年稲坂包丁実演風景2点	写真	3	千葉県立中央博物館（大多喜城分館）	H30.8.3～ 10.26	収蔵資料展において明治時代の「鋸鍛冶屋」の道具類を展示する際の写真パネルとして使用
山中コレクション ・（千葉名勝）寒川海岸浚渫工事の実況 (No. 36)	写真	1	千葉県立美術館	H30.8.14～ 9.9	みなとオアシス千葉みなと登録記念「ちばみなとのいま・そしてみらい展」第2部「千葉港の歴史」の写真パネルとして使用
古代の鉄づくり —千葉県立房総風土記の丘の復元実験—	VHS	1	大田原市教育委員会	H30.9.10～ 11.30	（なす風土記の丘）第26回特別展示「那須のくろがね—集落の開発と鉄生産—」の展示に使用
山中コレクション ・千葉停車場付近汽車進行の光景（HC-30） ・（成田多古間軽鉄）三里塚駅（HC-278） ・木更津線長浦海岸の景（HC-674） ・木更津停車場（HC-686）	写真	4	千葉県立中央博物館	H30.9.26～ H31.3.31	平成30年度千葉県博図公連携事業に係る巡回展「写真でつづる千葉県と鉄道」への展示及び関連印刷物等へ掲載
山中コレクション ・鴻ノ台公園ノ眺望 (HC-150)	写真	1	東京海洋大学附属図書館	H30.10.1～ H31.3.31	企画展示「船が育んだ江戸(2)川」の関連資料として写真パネルに使用
農事暦で行われている上総の農家での伏窯の画像	写真	1	愛知県埋蔵文化財調査センター 公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団（愛知県埋蔵文化財センター）	H30.12.18	炭焼窯に関する研究の参考のため

・ゆうがお製炭斗 (炭入り) ・下総の農家主屋全景画像	実物 写真	2	八千代市立郷土博物館	H30.12.20 ～H31.2.20	平成30年度「くらしのうつりかわり展～土地の使われ方からみる八千代の100年～」に展示
行商かごの画像 ・岩立佐太雄 製作 ・間野政勝 製作	写真	2	千葉県博図公連携事業実行委員会	H31.2.11～ 3.8	展示解説用小冊子『おばちゃんたちの野菜行商』に掲載
山中コレクション ・千葉都川に架せる寒川鉄橋(HC-31)ほか5点 熊倉コレクション ・一宮海水浴場(上総一宮)(HC-2053)	写真	7	千葉県立中央博物館	H31.2.23～ 6.2	平成30年度春の展示「明治150年記念事業千葉の鉄道物語－線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』－」開催に係る展示・写真パネル・HPへの掲載
成田市南羽鳥中岫第1遺跡出土人頭形土製品	実物 写真	2	東京国立博物館	H30.6.12～ H30.9.21	特別展「縄文」の展示及び広報資料に掲載
千葉市中野僧御堂遺跡出土土器	実物 写真	5	八街市郷土資料館	H30.9.25～ H30.12.14	企画展「豊饒の台地・八街－縄文時代中期の様子－」の展示
鎌ヶ谷市五本松遺跡出土縄文土器	実物	5	鎌ヶ谷市郷土資料館	H30.7.11～ H30.10.16	第19回ミニ展示会の展示
龍角寺古墳群の写真	写真	5	(有)スタジオパラム	H30.8.9～ H30.9.7	『古墳の見方・楽しみ方』に掲載
市原市草刈貝塚出土のタカラガイ加工品	写真	2	忍澤 成視	H30.9.6～ H30.9.30	『民具マンスリー』51巻6・7合併号に掲載
千葉市中野僧御堂遺跡・荒屋敷貝塚出土土器	実物	6	千葉市立加曽利貝塚博物館	H30.10.5～ H31.3.15	企画展「あれもE これもE－加曽利E式土器－」の展示及び広報資料に掲載
銚子市余山貝塚および四街道市池花南遺跡出土土器	実物	3	(公財)千葉市教育振興財団	H30.10.3～ H31.3.15	埋蔵文化財ロビー巡回展に展示及び広報資料に掲載
成田市木の根遺跡出土縄文早期土偶	写真	3	稲敷市立歴史民俗資料館	H30.11.1～ H31.3.30	「稲敷市立歴史民俗資料館報」第13号に掲載
船橋市小室町白井先遺跡写真	写真	11	船橋市教育委員会教育長	H30.11.22 ～H31.3.31	船橋市小室町に設置する遺跡説明板に掲載
計	19件	66点			

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	申請機関
山中コレクション ・江戸川の帰帆(No.1)	写真	1	雑誌『ふでばこ37号 特集・醤油』において、野田の醤油業と水運について解説するため	H30.4.10 株式会社 白鳳堂 代表取締役社長 高本 和男
・千代紙ろうそく作り画像 ・茶の湯体験画像 ・火起こし体験画像	写真	3	企業向けに、周辺施設として房総のむらを紹介する際に使用	H30.5.1～H31.3.31 ヒルトン成田 営業開発部 森 耕一
(取材動画) かまど炊飯	動画	1	制作番組「Japan's Top Inventions」5月放送回で「自動式電気釜」の特集で使用	H30.5.17 株式会社セカンドプロジェクト 代表取締役 新井正明

むらの風景 (101号墳ほか4件)	写真	4	会員専用パンフレット及びホームページに掲載	H30.6.14 小田急トラベル
山中コレクション ・江戸川の帰帆 (No.1)	写真	1	「佐野の越名舟唄全国大会」チラシ、ポスター出場申込書及びプログラム表紙に掲載	H30.6.20～9.16 佐野の越名舟唄全国大会運営委員会 運営委員長 青木 勇
山中コレクション ・(庚戌の大洪水) 利根支流将監川堤防欠潰の惨状(印旛郡布鎌村全村浸水耕地上渡船の光景) ・(庚戌の大洪水) 香取郡佐原町筭島切所付近家屋浸水の惨況	写真	2	NHK BS プレミアム「英雄たちの選択」での使用	H30.6.28 (再放送:H30.7.5) テレコムスタッフ株式会社 代表取締役 寺島高幸
旧学習院初等科正堂	写真	1	日立産機システム「VoltAge21」Vol.99(7月号)の栄町紹介ページ「しいなりい」に掲載	H30.7.1～8.31 (株) t m c 山本 和恵
・商家の町並み画像 ・龍角寺古墳群第101号古墳画像	写真	2	『古代風土記の事典』(仮題)瀧音能之編に掲載	H30.7.25～9.25 株式会社東京堂出版 代表取締役 大橋宗平
『草で作ったウマとウシⅠ・Ⅱ』 ・屋根に上げる ・縁側に飾り付ける 『草で作ったウマとウシⅢ・Ⅳ』 ・2-1 野田市上花輪	写真	3	学校法人瓜生山学園京都造形芸術大学の通信教育講座の映像教材として使用	H30.9.17～H31.3.31 株式会社NHKエデュケーショナル 特集文化部 統括部長 佐藤 仁志
・(取材動画) かまど炊飯 ・かまどでご飯を炊いている様子の画像	動画 写真	2	小学校3年生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生」および「ハイブリッドスタイル3年生」の学習用素材として使用	H30.10.1～H31.3.31 株式会社ベネッセコーポレーション 著作権申請窓口担当部長 小林 圭一郎
かまど使用状況の画像	写真	1	NHK総合テレビ「ごごナマ」(10月23日放送)で台所用品の今昔のコーナー内で使用	H30.10.19～10.23 (株) エッジ 法貴 菜奈美
いろいろ	写真	1	主婦の友社より刊行予定の児童書『ふしぎ366(仮)』内の「わからないことばはどうやって調べるの?」に掲載	H30.11.1 株式会社ウィル 代表取締役 片岡弘子
七夕馬	写真	1	通信教育学習教材「まなびwith(ウィズ)」(旧ぶちドラゼミ)2019年度新刊・改訂本の『7月号年中コース』と『新刊・改訂本の告知ページ』で使用	H30.11.21～H31.3.31 株式会社 小学館 第三児童学習局 杉本 隆
かまどでご飯を炊いている様子の画像	写真	1	ものづくりをテーマにした小学校団体向けの新企画でパワーポイントに写真を使用	H31.1.1～3.31 東芝未来科学館 館長 岩切 貴乃
商家の町並み画像	写真	1	2019 さかえりバーサイドマラソングルメマップへ掲載	H31.1.4～3.31 栄町商工会 池田 和彦
上総の農家えびす講展示風景 (2017.12.11ブログ写真)	写真	2	京都造形芸術大学通信教育部芸術学部芸術教養学科卒業研究レポートに資料として掲載	H31.1.8～3.31 細谷 リノ
千葉県史編さん資料『印旛郡栄町浅間山古墳発掘調査報告書』掲載図	図面	3	風土記の丘資料館第1展示室の展示に使用	H30.7.24～ 千葉県立房総のむら館長
国宝「漢委奴国王」金印	写真	2	第3回考古学講座に使用	H30.9.9～9.30 千葉県立房総のむら館長

ナウマン象復元骨格	写真	1	グラフィックサイエンス最新理科資料集	H31. 4. 1～ 株式会社エヌエヌピー 高松 和之
印西市鶴塚古墳出土遺物	写真	2	『市川市史 歴史編まつりごとの展開ー通巻3』に掲載	H31. 1. 1～ 市川市長 村越 祐民
印西市大塚前廃寺出土遺物	写真	6	『市川市史 歴史編まつりごとの展開ー通巻3』に掲載	H31. 1. 1～ 市川市長 村越 祐民
香取市阿玉台北遺跡出土炭化米	分析データ	160	『日本の出土米IV 東日本編』に掲載	H31. 2. 27～ 弘前大学人文社会科学部 学部長 今井 正浩
柏市鴻ノ巣遺跡出土縄文土器	写真	9	『柏市史 (原始古代中世 考古資料)』に掲載	H31. 2. 22～ 柏市教育委員会 教育長 河嶌 貞
千葉市中野僧御堂遺跡出土土器	写真	1	ブログ「花見川流域を歩く」に掲載	H31. 3. 7 荒木 稔
成田市公津原 Loc. 7、004号住居跡出土平瓦	写真	4	『成田市史研究 No. 43』に掲載	H31. 3. 6 高木 博彦
	25 件	215 点		

ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
むらの風景 (総屋(総合案内所)ほか24箇所)	実物	24	撮影	小澤 啓	H30. 4. 10
和船体験風景	実物	1	調査・撮影	千葉県立中央博物館 (大利根分館) 秋山笑子	H30. 5. 5
企画展「房総のまつり (大寺の三番叟)」上演記録 (1989. 10. 22 撮影)	VHS	1	調査	池田 亮子	H31. 3. 12
市原市草刈貝塚出土鳥類遺体	実物	1	調査	江田 真毅	H30. 8. 30
千葉市東寺山石神遺跡出土東海系・畿内系土器	実物	一式	調査	菊池 健一ほか2名	H30. 7. 22
成田市関戸遺跡ほか出土弥生式土器・石器	実物	539	調査	小林 嵩ほか3名	H30. 9. 22
我孫子市日秀西遺跡出土土器	実物	26	調査	松本 康太郎	H30. 9. 20・ 21・26
成田市公津原埴輪製作遺跡・龍角寺 101 号古墳出土埴輪	実物	138	調査	榛葉 真琴	H30. 9. 11～ 15
館山市安房国分寺出土軒丸瓦	実物	1	調査	市立市川考古博物館 山路 直充ほか1名	H31. 1. 19
香取市阿玉台北遺跡ほか出土琥珀玉	実物	24	調査	元興寺文化財研究所 植田 直見	H31. 2. 5
印旛郡栄町龍角寺 101 号古墳出土埴輪	実物	一式	調査	大阪大谷大学 犬木 努ほか1名	H31. 3. 21
成田市木の根遺跡出土土偶	実物	7	調査	群馬県立歴史博物館 石田 典子	H31. 3. 20
柏市手賀廃寺出土軒丸瓦	実物	1	調査	市立市川考古博物館 山路 直充ほか1名	H31. 3. 23
計	13 件	763 点 二式			

5. その他

(1) 伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度の3か年は、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに結成し、伝統(江戸)野菜を栽培・流通させることを通じて、地域の活性化を図ることを目的に事業を行ってきた。

平成28年度で本協議会は解散したが、平成30年度は、伝統(江戸)野菜の栽培・普及のノウハウを継承しながら、近隣の県立高等学校等と連携し、伝統(江戸)野菜の栽培と共に下記の事業を実施した。

	実施日	実施事業等
1	平成30年12月9日	栄町少子化克服鍋まつりへ参加

伝統(江戸)野菜の栽培については、当館をはじめとして県立下総高等学校及び県立成田西陵高等学校の協力を得て、両校内農場でも実施した。さらに、近隣の印西市内の協力農家でも栽培を行った。各栽培箇所では栽培方法に関するデータを採取するとともに、収穫物については上記事業に係わる料理の試作、協力高校内での教育利用(実習及び給食食材)等に活用した。また、千葉県在来の伝統野菜について、調査を行った。

なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

種類	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
神田小菊		●		▲						■	■	■	■	■	■	■	■																				
真黒茄子	●			▲						■	■	■	■	■	■	■	■																				
相模半白きゅうり	●			▲					■	■	■	■	■	■	■																						
甘露まくわ瓜	●			▲								■																									
東京大白瓜	●			▲								■	■																								
砂村合柄一本太ねぎ	●						▲	▲										■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
後関晩生小松菜	●			■					●									■	■																		
八房唐辛子	●			▲																																	
のらぼう菜	■	■	■													●	●	●																			
子安三寸人参							→	■	■																												●
みやま小かぶ							→	■																													●
東京長かぶ																																					
滝野川大長ごぼう		●																																			
秋づまり大根																		●	●																		
練馬中長大根																		●	●																		
大蔵大根																		●	●																		
亀戸大根																		●	●																		■

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

(2) ツアーの受け入れ

ア はとバス

- ・ ツアー名：「古墳大好き まりこふんで行く！はじめての古墳～千葉県編～」
- ・ 実施時期：平成30年4月～6月
- ・ 参加人数：197名

イ JR東日本

- ・ツアー名：「房総のむらでタイムスリップ」
- ・実施時期：平成30年6月1日～11月30日
- ・参加人数：18名

ウ ジェイアールバス関東

- ・ツアー名：「ウェルカム成田セレクトバスツアー」（定期観光バス）
- ・実施時期：通年
- ・参加人数：754名

6. 利用状況

(1)平成30年度月別入館者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
開館日数		26	26	26	26	27	26	26	26	21	25	24	27	306
入場者	総計	23,681	30,255	14,841	11,660	27,252	19,339	24,663	35,929	8,638	22,537	14,664	19,781	253,240
	有料	7,088	8,973	4,110	3,200	7,756	4,945	5,294	4,337	2,508	6,462	3,198	6,371	64,242
	一般・成人	6,723	8,465	3,957	2,880	7,261	4,528	5,139	4,148	2,311	6,252	2,933	6,102	60,699
	高・大学生	365	508	153	320	495	417	155	189	197	210	265	269	3,543
	無料	16,593	21,282	10,731	8,460	19,496	14,394	19,369	31,592	6,130	16,075	11,466	13,410	188,998
	一般・成人	864	1,102	1,356	957	1,414	979	1,535	4,792	648	1,129	3,928	781	19,485
	高・大学生	1	55	65	17	2	0	33	153	50	11	13	13	413
	小・中生	5,302	7,128	3,926	2,699	7,273	6,602	8,805	11,686	2,263	6,160	2,555	3,800	68,199
	65歳以上	8,479	10,518	4,467	3,977	8,834	5,833	7,354	12,388	2,594	7,117	4,143	7,300	83,004
	学齢前児童	1,377	1,658	588	538	1,430	587	1,024	2,119	326	1,206	581	928	12,362
心身障害者	570	821	329	272	543	393	618	454	249	452	246	588	5,535	
計	20,718	25,839	10,540	9,736	25,368	14,564	16,497	27,912	6,793	18,076	9,589	18,053	203,685	
個人	有料	5,693	6,905	2,659	2,462	6,261	4,127	4,296	3,644	2,016	5,229	2,577	5,401	51,270
	一般・成人	5,507	6,603	2,540	2,312	5,909	3,962	4,178	3,554	1,928	5,032	2,463	5,139	49,127
	高・大学生	186	302	119	150	352	165	118	90	88	197	114	262	2,143
	無料	15,025	18,934	7,881	7,274	19,107	10,437	12,201	24,268	4,777	12,847	7,012	12,652	152,415
	一般・成人	789	848	1,054	842	1,408	708	1,094	4,178	578	934	1,235	755	14,423
	高・大学生	1	21	11	17	2	0	3	106	0	11	13	13	198
	小・中生	4,388	6,182	2,072	2,059	6,973	3,232	3,188	5,959	1,126	3,794	1,506	3,654	44,133
	65歳以上	8,090	9,551	4,033	3,737	8,768	5,543	6,538	11,508	2,535	6,455	3,538	6,814	77,110
	学齢前児童	1,216	1,658	426	403	1,419	583	787	2,110	320	1,201	534	919	11,576
	心身障害者	541	674	285	216	537	371	591	407	218	452	186	497	4,975
計	2,963	4,416	4,301	1,924	1,884	4,775	8,166	8,017	1,845	4,461	5,075	1,728	49,555	
団体	有料	1,395	2,068	1,451	738	1,495	818	998	693	492	1,233	621	970	12,972
	一般・成人	1,216	1,862	1,417	568	1,352	566	961	594	383	1,220	470	963	11,572
	高・大学生	179	206	34	170	143	252	37	99	109	13	151	7	1,400
	無料	1,568	2,348	2,850	1,186	389	3,957	7,168	7,324	1,353	3,228	4,454	758	36,583
	一般・成人	75	254	302	115	6	271	441	614	70	195	2,693	26	5,062
	高・大学生	0	34	54	0	0	0	30	47	50	0	0	0	215
	小・中生	914	946	1,854	640	300	3,370	5,617	5,727	1,137	2,366	1,049	146	24,066
	65歳以上	389	967	434	240	66	290	816	880	59	662	605	486	5,894
	学齢前児童	161	0	162	135	11	4	237	9	6	5	47	9	786
	心身障害者	29	147	44	56	6	22	27	47	31	0	60	91	560
団体数	52	56	80	43	25	62	121	125	30	59	44	44	741	
うち学校	学校数(20名以上)	16	20	28	17	3	38	74	81	22	45	25	3	372
	学校数(19名以下)	2	9	11	4	0	4	10	7	8	9	6	3	73
	人数	1,047	1,312	2,199	848	120	3,824	6,184	6,193	1,429	2,661	1,294	115	27,226
外国人(内数)	912	781	1,584	827	481	680	649	789	610	344	483	505	8,645	
入場料収入額	2,023,620	2,536,200	1,140,810	896,420	2,011,040	1,399,930	1,519,380	1,250,040	710,200	1,860,960	897,720	1,851,860	18,098,180	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数内訳	一般	30	27	45	21	20	18	35	33	7	12	15	32	295
	大学生	-	-	-	3	3	3	1	2	1	-	1	-	14
	高校生	5	6	3	2	-	-	1	2	4	-	3	-	26
	中学生	3	2	1	3	-	2	1	1	-	-	-	-	13
	小学生	8	12	22	6	-	33	71	76	17	45	21	3	314
	65歳以上	4	6	2	2	1	5	6	10	-	2	2	6	46
	学齢前児童	1	-	4	1	-	-	5	-	-	-	2	-	13
	心身障害者	1	3	3	5	1	1	1	1	1	-	-	3	20
	合計	52	56	80	43	25	62	121	125	30	59	44	44	741

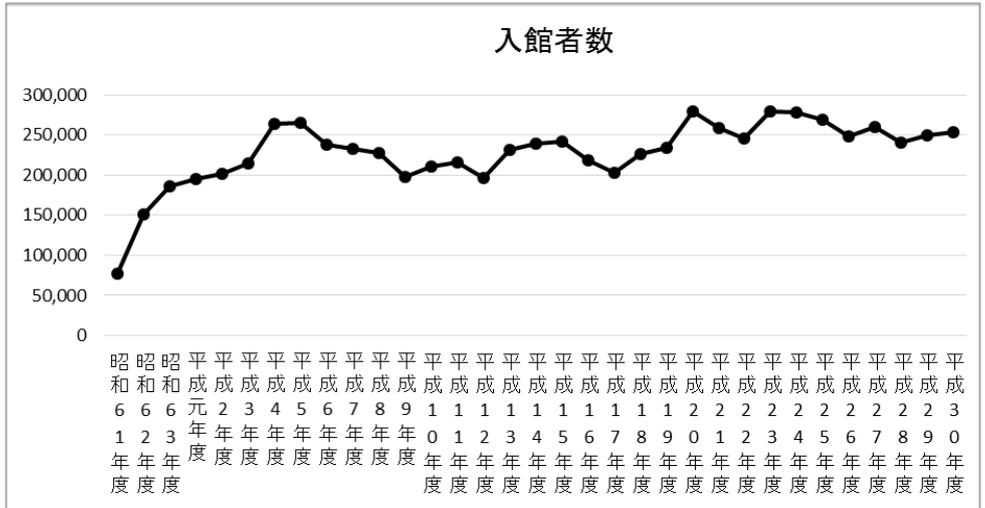
(2)平成30年度体験者数

(単位:人)

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
商家	3,879	2,857	3,922	3,150	4,476	4,493	5,763	5,696	2,475	3,556	2,332	3,337	45,936	
武家屋敷	406	415	431	392	412	562	803	765	270	360	351	632	5,799	
上総の農家	242	32	471	77	149	76	209	230	83	104	252	251	2,176	
下総の農家	117	81	72	93	153	126	87	137	81	86	111	136	1,280	
安房の農家	150	72	188	49	30	152	380	166	16	1	28	0	1,232	
農家共通	0	99	75	52	0	73	131	163	29	34	0	0	656	
資料館	362	345	361	149	206	457	398	227	218	60	165	193	3,141	
総屋	713	925	2,139	700	71	4,420	5,857	5,835	1,368	3,584	1,088	1,051	27,751	
まつり	1,899	9,560			7,919		5,784	2,129		6,032			33,323	
月別体験者数	7,768	14,386	7,659	4,662	13,416	10,359	19,412	15,348	4,540	13,817	4,327	5,600	121,294	
内訳	当日体験	6,744	12,448	3,923	2,766	12,365	4,536	9,753	5,280	2,100	9,321	2,137	4,326	75,699
	予約体験	551	576	579	582	785	669	566	834	540	575	751	921	7,929
	団体体験	473	1,362	3,157	1,314	266	5,154	9,093	9,234	1,900	3,921	1,439	353	37,666

(3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
平成28年度	239,902
平成29年度	249,803
平成30年度	253,240
計	7,527,334



V. 友の会活動

1. 名 称

房総のむら友の会

2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49

6. 活動状況

- (1) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (2) ふるさとまつり実行委員会及び関係者会議
- (3) 第42回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数14,443人
- (4) 利用者サービス事業 自動販売機設置
- (5) 見学案内活動等 随時実施

千葉県立房総のむら 年報33 -平成30年度-
発 行 日 令和元年8月21日
編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者
公益財団法人千葉県教育振興財団
房総のむら
所 在 地 〒270-1506
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028
電話 0476-95-3333
FAX 0476-95-3330

